

報道関係者 各位

平成24年6月5日

(照会先)

厚生労働省社会・援護局福祉基盤課

福祉人材確保対策室

室 長 佐々木 (内線 2846)

介護福祉専門官 村 橋 (内線 2844)

主 査 尾 川 (内線 2844)

代表 03-5253-1111 直通 03-3595-2617

「経済連携協定（EPA）介護福祉士候補者に配慮した 国家試験のあり方に関する検討会報告」について

平成20年度から経済連携協定（EPA）に基づく外国人介護福祉士候補者の受け入れが開始され、候補者の初回の受験となった第24回介護福祉士国家試験では、受験した95名の候補者のうち36名が合格しています（合格率37.9%）。

EPAに基づく候補者の受け入れについては、両国間の経済連携の強化や友好といった観点から、国家試験のあり方など、一層の改善が求められており、本年3月から「経済連携協定（EPA）介護福祉士候補者に配慮した国家試験のあり方に関する検討会」（座長：潮谷義子 日本社会事業大学理事長）を開催し、検討を行ってまいりました。

本日、同検討会において、報告書がとりまとめられましたので、お知らせします。